

第4回相澤病院地域連携リハビリテーションセミナー が開催されました

平成21年10月15日(木)当院ヤマサホールにおいて「第4回相澤病院地域連携リハビリテーションセミナー」が開催されました。本セミナーは、松本地域における脳卒中リハビリテーションと地域連携の充実を目的にはじまりましたが、今回は県内のリハビリテーションスタッフの在籍する医療・福祉機関に広く声掛けを行い、平日にも関わらず県内各地から149名という大勢の方が参加されました。また医療従事者のみでなく一般の参加者の方もいらっしゃいました。

講演には、鹿児島大学大学院・医歯学総合研究科運動機能修復学 リハビリテーション医学講座・機能再建医学教授の川平和美先生をお招きし、「脳卒中片麻痺患者への新しい治療法ー促通反復療法(川平法)を中心にー」という演題でご講演頂きました。

川平法は、促通手技を反復することによって随意運動を実現するために必要な神経路を再建/強化することを目的とした、促通反復療法です。意図したとおりの運動を実現するためには、「誤りなき学習」と同じ考え方であり、再建/強化したい神経路のみに興奮を繰り返し伝える事が重要であるとのことでした。



スポーツ選手が良いフォームを得るために何万回とそのフォームを練習するのと同じように、脳卒中における機能回復も適切な運動パターンを100回程度行い神経路を強化するというのを、脳のメカニズム、またこれまでの治療効果を含めてわかりやすく説明をしていただきました。後半では、実際に川平先生より熱い実技指導があり、前半の内容を体で体感しました。

参加者の方からも、多くの質問がだされ、とても有意義な時間となりました。

今後も本セミナーで得られた知識・技術を活かし、良い医療を地域の患者様へ提供していけるよう、一層努力していきたいと思っております。

セミナー開催にあたり、ご協力くださった連携医療機関の皆様に深く感謝いたします。

文責：総合リハビリテーションセンター脳卒中作業療法部門 貝梅由恵

